

平成26年3月24日

各 位

株式会社 三井住友銀行

日本ロジスティクスファンド投資法人に物流施設初となる  
「SMBCサステイナブル ビルディング評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、日本ロジスティクスファンド投資法人（執行役員 川島 高之）に対し、環境等のサステナビリティに配慮したビルディングの性能などを評価し、融資実行時にお客さまに評価結果を還元する「SMBCサステイナブル ビルディング評価融資」を実施しました。

「SMBCサステイナブル ビルディング評価融資」はCSRデザイン&ランドスケープ株式会社（代表取締役：平松 宏城）と三井住友銀行が作成した独自の評価基準に基づき、企業が保有・建設するビルディングについて、「エネルギー」「水」「マテリアル」等の環境性能や、持続可能性確保のために必要な耐震、BCP・BCM等の「リスク管理」への取組み、およびそれらを推進する「サステイナブル経営の方針と実践」等々を評価させていただくものです。

今般、日本ロジスティクスファンド投資法人が取得された「三郷物流センター」を評価し、物流施設初となる「SMBCサステイナブル ビルディング評価融資」を実行しました。

「三郷物流センター」に対する評価結果は、「サステイナブル経営の方針と実践」、「節水」、「エネルギーと大気」などの面を始め、全般的に環境等のサステナビリティへの配慮がなされていると判断され、「ブロンズ」の評価となりました。

特に、①不動産の開発・運用にあたり長期的な経済性を考慮されている点や、自社の環境・社会配慮への取組について、国際的な枠組みに基づいた投資家への情報開示をなされている点、②節水型トイレや自動水栓への節水コマ設置により、上水使用量を削減されている点、③照明に高効率Hf管や、LED（ダウンライト）を採用するなど、設備のエネルギー効率を高められている点、④BCP・BCM・防災対策として、災害時に通信設備が被害を受けない対策が施されている点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMBCサステイナブル ビルディング評価融資」により、環境性能が高く、震災等のリスク対策を講じたサステイナブルなビルディングの普及を金融の立場から支援することで、安全かつ環境に配慮した社会の実現に貢献をして参ります。

以 上

【参考】



## 三郷物流センター

BRONZE ★★

所在 : 埼玉県三郷市仁蔵字深田 480 番地 1 他  
規模 : 地上 4 階  
敷地面積 : 10,688.38 m<sup>2</sup>  
延床面積 : 19,483.06 m<sup>2</sup>  
竣工 : 2013 年 10 月

このニュースリリースは、投資勧誘を推奨することを目的としたものではありません。